

令和5年度

事業報告

公益財団法人 日本農林漁業振興会

第1 事業報告

令和5年度も、公益目的事業である農林水産祭事業（農林水産業及び農山漁村の振興発展のための表彰、普及及び消費者啓発事業）を行った。

I 農林水産祭事業

1 顕彰普及事業

(1) 優秀農林水産業者の選賞審査

令和5年度(第62回)農林水産祭参加表彰行事(266行事)において、農林水産大臣賞を受賞した7部門（農産・蚕糸、園芸、畜産、林産、水産、多角化経営及びむらづくり）の優秀な農林水産業者456点について、農林水産祭中央審査委員会（以下「中央審査委員会」という。）（会長：伊藤房雄（東北大学大学院農学研究科教授））において書類審査及び現地調査が行われ、7部門21点の優れた技術・経営等に天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞と併せて、女性の活躍として内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞の受賞者（以下「三賞受賞者」という。）を選定した。表彰事業開始以来の農林水産大臣賞総点数は、34,034点となった。

なお、選賞審査に当たり、中央審査委員会総会、主査等会議及び7分科会を次のとおり開催した。

（参考1）分科会名、主査氏名及び所属・職名

分科会名	主査氏名	所属・職名
経 営 (多角化経営兼任)	納 口 るり子	筑波大学名誉教授
農 産 ・ 蚕 糸	中 谷 誠	(国研)農研機構 副理事長
園 芸	檜 村 芳 記	(国研)農研機構 生物系特定産業技術研究 支援センター研究開発監
畜 産	栗 原 光 規	(国研)農研機構 みどり戦略・スマート農業 推進室顧問
林 産	鮫 島 正 浩	信州大学 特任教授
水 産	神 山 孝 史	(国研)水産研究・教育機構 経営企画部 理事長補佐役
む ら づ く り	福 与 徳 文	茨城大学農学部 教授

注) 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構は(国研)農研機構と表示

(※所属・職名は、令和5年7月1日現在)

① 第1回総会、主査等会議

期 日 令和5年7月3日(月)
場 所 農林水産省第2特別会議室
議 題 ア 委員、専門委員の委嘱について
イ 分科会の編成及び主査の指名について
ウ 審査日程等について

※ 主査等会議は、総会終了後開催し、①分科会主査の役割、②分科会の運営及び審査上の留意点、③現地調査等について討議。

② 第2回総会、主査等会議

期 日 令和5年10月10日（火）

場 所 農林水産省第2特別会議室

議 題 天皇杯等選賞審査部門別報告及び選賞決定について

※ 主査等会議は、総会終了後開催し、①審査に当たって問題となった事項、②その他について報告・協議。

③ 分科会（分科会毎に各2回開催）

期 日 令和5年7月～9月

場 所 農林水産省内会議室及びWeb形式

議 題 各部門の天皇杯等三賞候補の選定等について

（参考2）各分科会開催状況及び現地調査地

分 科 会 名	分科会開催月日	現 地 調 査 地
経 営 （多角化経営） （女性の活躍）	第1回 7月 7日 第2回 9月22日	高知、愛知、愛媛、 女性の活躍：新潟、 熊本
農 産 ・ 蚕 糸	第1回 7月24日 第2回 9月12日	鹿児島、島根、熊本
園 芸	第1回 7月26日 第2回 9月 7日	広島、茨城、愛知
畜 産	第1回 7月10日 第2回 9月15日	熊本、北海道、茨城
林 産	第1回 7月25日 第2回 9月11日	北海道、静岡、青森
水 産	第1回 7月21日 第2回 9月 8日	富山、福岡、長崎
む ら づ く り	第1回 7月25日 第2回 9月11日	愛媛、山形、愛知

※畜産分科会現地調査は、現地とWeb形式を併用

（参考3）令和5年度 三賞受賞者一覧

区 分	部 門 別	受 賞 者 名
天 皇 杯	農産・蚕糸	(株) 栢川製茶 代表 栢川 克可
	園 芸	せとだエコレモングループ 代表 宮本 悟郎
	畜 産	(株) 有田牧場 代表 有田 耕一
	林 産	谷口 淳一
	水 産	(株) 半七 代表 窪田 博晃

	多角化経営	馬路村農業協同組合 代表 北岡 雄一
	むらづくり	百姓百品グループ 代表 和氣 數男
内閣総理 大臣 賞	農産・蚕糸	ライスフィールド(有) 代表 吉岡 雅裕
	園 芸	J A やさと有機栽培部会 代表 田中 宏昌
	畜 産	丸藤 英介 * 丸藤 沙織 *
	林 産	朝香 博典
	水 産	鐘崎あまはえ縄船団 代表 権田 義則
	多角化経営	(株)デイリーファーム 代表 市田 眞澄
	むらづくり	越沢自治会 代表 伊藤 治
	女性の活躍	新谷 梨恵子
日本農林 漁業振興 会会長賞	農産・蚕糸	片瀬 克徳 * 片瀬 真由美 *
	園 芸	JA愛知みなみ スイートピー出荷連合 代表 小久保 禮次
	畜 産	倉持ピッグファウム(株) 代表 倉持 勝
	林 産	(有)下久保林業 代表 下久保 眞信
	水 産	(有)酒の一斗 代表 池野 信一
	多角化経営	(株)ニューズ 代表 土居 裕子
	むらづくり	(一社)押井営農組合 代表 鈴木 辰吉
	女性の活躍	JA熊本市女性部 代表 瀬上 カチ子

(注) 受賞者名欄の*印は、夫婦連名による受賞を示す。

(2) 農林水産祭式典等

① 式典

令和5年度(第62回)農林水産祭式典を11月23日(木)に明治神宮会館において開催した。

式典は、三賞受賞者、農林水産大臣賞受賞者、農林水産省幹部、中央・地方

の農林水産関係者等約 600 名が参列した。

宮下一郎 農林水産大臣の主催者挨拶の後、生産者を代表し むらづくり部門 天皇杯受賞者 百姓百品グループ代表 和氣 数男氏が、消費者を代表して、明治神宮総代 進士 五十八氏が、それぞれ収穫感謝の言葉を述べた。

次に、伊藤房雄 農林水産祭中央審査委員会会長による天皇杯等三賞の選賞審査報告の後、天皇杯は 宮下一郎 農林水産大臣から表彰状が、林 良博 日本農林漁業振興会会長から天皇杯が授与された。内閣総理大臣賞は宮下一郎 農林水産大臣から、日本農林漁業振興会会長賞は林 良博 会長から、それぞれ授与された。

引き続き、内閣総理大臣からのメッセージを紹介、続いて、額賀福志郎 衆議院議長及び尾辻秀久 参議院議長からの祝電を披露した。

また、式典会場 1 階ロビーにおいて、三賞受賞者を写真パネルで紹介するとともに、農林水産大臣賞の都道府県別受賞者名をパネルで展示し紹介した。

② 大臣懇談会

前年と同様に参加者を三賞受賞者、農林水産大臣ほか農林水産省幹部、本会会長及び理事長に限定し開催した。

まず、三賞受賞者を代表して各部門の天皇杯受賞者から受賞のお礼や今後の抱負等についてお話があり、その後、宮下一郎 農林水産大臣、武村展英 農林水産副大臣から受賞者に対して挨拶をいただいた。

(3) 天皇皇后両陛下への拝謁、業績説明及び皇居特別参観

天皇皇后両陛下への拝謁、業績説明

令和 6 年 3 月 15 日(金)、天皇杯受賞者が、皇居宮殿(北溜)において天皇皇后両陛下に拝謁し、受賞者の代表として多角化経営部門 馬路村農業協同組合代表 北岡雄一氏から天皇杯受賞に対するお礼言上を行い、その後、受賞者それぞれが業績について天皇皇后両陛下へのご説明を行った。

なお、部門毎に受賞者及び同伴者と伊藤房雄 中央審査委員会会長、川合豊彦 農林水産省大臣官房技術総括審議官、高橋文書課長、島津技術政策情報分析官、小栗常務理事の 5 名が同伴した。

また、拝謁に先立って宮内庁担当官の案内により、皇居特別参観が行われ、バスと徒歩で宮殿、中庭、二重橋、生物学御研究所(水田)、紅葉山御養蚕所等を参観した。

(4) 優秀農林水産業者に係るシンポジウム

天皇杯受賞者等の優れた技術・経営及び優良なむらづくりの事例の業績を発表し、その業績を普及するため、シンポジウム(トップリーダー発表会)を開催している。

本年度は、天皇杯受賞者の優れた農林水産業の経営・技術の取組の紹介として、次のとおり実施した。

- ① 令和 5 年 6 月 22 日(木)、東京都中央区紙パルプ会館フェニックスホールにおいて、令和 4 年度林産部門で天皇杯を受賞した渡邊定元氏の業績を取り上げて、

【継続的な収益と150年後に高資産価値林を生み出す持続的経営林づくり】をテーマに約150名(内web参加者80名)の参加者の下開催し、鮫島 正浩 農林水産祭中央審査委員会林産分科会主査(信州大学工学部 特任教授)の選賞審査報告の後、渡邊定元氏による業績発表を行った。

また、鮫島 正浩氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、葛城奈海 農林水産祭中央審査委員会林産分科会委員(ジャーナリスト)、同田中 浩委員((公財)国際緑化推進センター技術顧問)、大住 克博 大阪自然史博物館外来研究員、橘川 渉 静岡県経済産業部森林・林業局林業振興課課長代理による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

- ② 令和6年2月20日(火)、広島県広島市において、令和5年度園芸部門で天皇杯を受賞したせとだエコレモングループの業績を取り上げて、【消費者が求める「皮まで食べられるレモン」に特別栽培で取り組む】をテーマに約80名(内web参加者40名)の参加者の下開催し、樫村芳記 農林水産祭中央審査委員会園芸分科会主査(農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター研究開発監)による選賞審査報告の後、宮本悟郎せとだエコレモングループ会長による業績発表を行った。

また、樫村芳記氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、徳田博美 農林水産祭中央審査委員会経営分科会専門委員(名古屋大学大学院生命農学研究科教授)、根角博久 農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門研究推進部長、柳本裕子広島県立総合技術研究所農業技術センター果樹研究部副部長による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

- ③ 令和6年2月28日(水)、愛媛県松山市において、令和5年度むらづくり部門で天皇杯を受賞した百姓百品グループの業績を取り上げて、【地域課題を農業で解決!老若男女・農も福祉も、地域一丸「百姓百品」】をテーマに約160名(内web参加者50名)の参加者の下開催し、福与徳文 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会主査(茨城大学農学部教授)による選賞審査報告の後、和氣数男百姓百品グループ会長、井上桃子(株)野村福祉園代表取締役による業績発表を行った。

また、福与徳文氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、畠山智之 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会委員(NHK財団専門委員元NHKアナウンサー)、管家一夫(西予市長)、竹島久美子 愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科教授による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

- (5) 優秀農林水産業者の業績等の普及啓発・広報宣伝

農林水産祭の趣旨及び農林水産業に係る優良事例の普及啓発を図るため、次のとおり幅広く普及啓発に努めた。

- ① 出版物による普及啓発

優秀農林水産業者の業績の普及を図るため、三賞受賞者の業績に係る出版物

「農林水産祭受賞者の業績(技術と経営)」(500 部)、「栄えの受賞に輝く」(1,100 部)、「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」(730 部)を作成し、関係者に配布した。

なお、毎年発行している農林水産祭事業を写真等で紹介する「農林水産祭(クローズアップ)」(10,000 部)については、年度末に天皇皇后両陛下への業績説明等の行事が行われたことから、6 年度当初に作成し配布した。

② ホームページによる広報・宣伝

農林水産祭及び三賞受賞者の業績及びシンポジウムの概要等について、農林水産省及び本会ホームページ等で広報・宣伝を行った。

2 啓発事業

令和 5 年度実りのフェスティバルは、農林水産業と食に対する国民の理解と認識を深めるとともに農林水産物の消費拡大等に資するため、11 月 10 日(金)・11 日(土)の 2 日間、東京都豊島区の池袋サンシャインシティにおいて開催した。

なお、2 日間の来場者数は、約 1 万 8 千人であった。

(1) 皇室のご来臨

11 月 10 日(金)、開場に先立ち、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご来臨を賜り、鈴木憲和 農林水産副大臣等のご案内により、天皇杯コーナー、政府特別展示コーナー(注 1)、都道府県地域農林水産展コーナー(注 2)、農林水産関係団体コーナー(注 3)をご視察頂いた。

(注 1) 政府特別展示コーナー : 農産局・穀物課
農村振興局・地域振興課

(注 2) 都道府県地域農林水産展コーナー : 秋田県、福島県、千葉県、石川県、
三重県、大分県、熊本県、岩手県、
静岡県、和歌山県、鹿児島県
計 11 県

(注 3) 農林水産関係団体コーナー : 日本地理的表示協議会、
一般社団法人全国農業協同組合中央会
(JA ひろば)

(2) 三賞受賞者の紹介展示及び政府特別展示コーナー等

① 「三賞受賞者コーナー」では、天皇杯受賞者の業績概要と、内閣総理大臣賞受賞者及び日本農林漁業振興会会長賞受賞者を、写真パネルで紹介した。

② 政府特別展示コーナーでは、

- ・ 見つけて！温室効果ガス削減の「見える化」ラベル
- ・ 農林水産統計に見る日本の農林漁業の姿
- ・ 植物防疫所の紹介

- ・ 動物検疫所の紹介
- ・ 食品の表示やＪＡＳマークに注目してみよう！
- ・ お米の魅力に迫る！
- ～食べて！見て！知って！ 米・米粉をおいしく食べよう～
- ・ 環境にやさしい農業を応援しよう
- ・ 日本の食卓 改良と技術で守ります
- ～小さなタネから大きなウシまで～
- ・ つなぐ棚田遺産
- ～日本の棚田とその様々な機能～
- ・ つなぐ棚田遺産
- ～日本の棚田とそのいろいろな働き～
- ・ ジビエって何だろう？
- ～農業と野生動物の関わりについて考えよう！～
- ・ 日本の農業はすごい！
- ～農業遺産を応援しよう！～
- ・ 写真やVRを活用した施設紹介等
- ・ 実りを支える農研機構
- ・ 木づかい運動でウッド・チェンジ！
- ・ 国民一人一人が、森を支える。森林環境税
- ・ 海の宝！水産女子の元気プロジェクト
- ・ 海の豊かさをいつまでも

等のテーマを掲げ、政府が行っている施策等をパネル、パンフレット、模型、映像等により分かり易く紹介した。

(3) 都道府県の出展コーナー

① 地域農林水産展コーナー

３２道県参加の下、全国各地の「郷土特産農林水産物」の展示、販売、試飲・試食等を行った。

② 都道府県技術・経営普及展示コーナー

１３道県が参加し、道県で開発した独自の新技术や特徴ある農林水産物について、実物、パネル、パンフレット等により展示・紹介した。

(4) 農林水産関係団体コーナー

１１の農林水産関係団体の参加を得て、団体の業務に関する展示、実演、即売等を行った。

① ＪＡひろば

「米の消費拡大」を大枠のテーマとし、ＪＡグループの掲げる「国消国産」の普及と「米粉」の認知度向上を２本の柱とし、「米」を通じて農業を身近に感じていただく体験コーナー・展示を行った。

② 参加・体験型コーナー

家族ぐるみで参加し楽しめるイベントとして、公益社団法人全国乗馬倶楽部

振興協会による「ポニーの体験乗馬」を行った。また、農畜産物の一つとしてジャンボうさぎ(秋田県美郷町)を展示し、ふれあい体験を行った。

③ その他

各農林水産関係団体では、来場者が参加できる体験コーナー、クイズ、試飲・試食が楽しめるコーナー、各種展示等を行った。

(5) その他

御当地キャラ、キャンペーンガール等とのふれあい及び撮影会を行った。

(6) 広報・宣伝

実りのフェスティバルについて、本会ホームページへの掲載のほか実りのフェスティバル会場周辺のＪＲ駅等、都営さくらトラム（都営荒川線）車両内つり広告でポスターを掲示し周知に努めた。

また、都道府県、出展団体、関係省庁等、首都圏における農産物直売所・道の駅、都内アンテナショップ等にポスター、チラシを配布し広報・宣伝に努めた。

(7) 関連行事

農林水産祭を祝い、実りの喜びを分かち合うとの趣旨から、福祉施設への農林水産物の贈呈を、７道県及び２団体の協力を得て実施した。提供された農林水産物は、実りのフェスティバル終了後、東京善意銀行を通じて、都内の福祉施設へ贈呈された。

なお、令和５年１１月１１日社会福祉法人東京都社会福祉協議会会長から本会に対し感謝状が贈られた。

さらに、令和５年１２月２２日社会福祉法人東京都社会福祉協議会会長から本会に対し表彰状が贈られた。

Ⅱ 会 議

事業の円滑な推進を図るため、次の諸会議を開催した。

１ 農林水産祭実行委員会

農林水産祭実行委員会(会長：農林水産省大臣官房長)を次のとおり開催した。

開催日 令和５年５月３０日（火）

場 所 書面による

議 題 ア 農林水産祭全体計画(案)について

イ 農林水産祭実施スケジュール（案）について 等

２ 農林水産祭担当国会議

農林水産祭担当国会議として、次のとおり開催した。

(1) 第１回都道府県担当国会議

開催日 令和５年６月１６日（金）

場 所 農林水産省三番町共用会議室
議 題 ア 農林水産祭全体計画について
イ 顕彰普及関係行事等について
ウ 啓発関係行事について
エ 農林水産祭参加表彰行事に係る手続き等について 等

(2) 実りのフェスティバル出展団体担当者会議

開催日 令和5年9月28日(木)
場 所 サンシャインシティ会議室
議 題 ア 農林水産祭全体計画について
イ 実りのフェスティバルについて
・会場配置等について
・実りのフェスティバル出展に係る注意事項について 等

(3) 第2回都道府県担当者会議

開催日 令和5年9月28日(木)
場 所 サンシャインシティ会議室
議 題 ア 顕彰普及関係行事について
・天皇杯等三賞の決定の公表について
・農林水産祭式典等について
・優秀農林水産業者に係るシンポジウム実施計画(案)
イ 実りのフェスティバルについて
・会場の配置等について
・皇室視察スケジュール等について

3 評議員会

評議員会は、次のとおり開催した。

定時評議員会

開催日 令和5年6月28日(水)
場 所 大手町J Aビル3階 302会議室
議 題 ア 令和4年度事業報告及び決算(案)について
イ 評議員の選任等(案)について
ウ 理事及び監事の任期満了に伴う選任等(案)について
エ その他

臨時評議員会

開催日 令和5年9月14日(木)(書面決議)
議 題 ア 評議員の選任等(案)について
イ 理事及び監事の選任等(案)について

4 理事会

理事会は、次のとおり5回開催した。

(1) 第1回

開催日 令和5年5月24日(水)

場 所	大手町ＪＡビル３階　３０２会議室
議 題	ア　令和４年度事業報告及び決算(案)について イ　令和５年度定時評議員会の開催(案)について ウ　事務局長の交代(案)について エ　理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について オ　令和４年度における資産運用状況報告について カ　その他

(2) 第２回

開催日	令和５年６月２８日(水)（書面決議）
議 題	ア　理事長及び副理事長の選定について イ　理事長の職務代理及び職務代行の順序について ウ　業務執行理事の選定について

(3) 第３回

開催日	令和５年８月２９日（火）（書面決議）
議 題	令和５年度臨時評議員会の開催(案)について

(4) 第４回

開催日	令和５年９月２５日（月）（書面決議）
議 題	理事長の選定(案)について

(5) 第５回

開催日	令和６年３月１２日（火）
場 所	大手町ＪＡビル３階　３０２会議室
議 題	ア　令和６年度事業計画及び収支予算(案)について イ　資金調達及び設備投資の見込み(案)について ウ　理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について